



岡谷市民病院は、「思いやり」を基本理念とし、  
ていねいで質の高い医療と心温まる患者サービ  
スを提供し、地域の皆さまに信頼され親しまれる  
病院を目指します

## 新任医師の紹介



ひらばやし たかのぶ  
**平林 高暢**

令和7年10月1日着任

- 診療科：麻酔科(部長)
- 出身地：松本市
- 最近嬉しかったこと：井上尚弥が王座を防衛したこと
- 最近残念だったこと：大谷さんがホームラン王を逃したこと
- ひとこと：そば打ちやきのご狩りを趣味にしています。  
岡谷の医療に貢献できるようがんばります。

## 登録医制度を開始しました



岡谷市民病院では、地域の診療所の先生方との連携関係をより一層強化することを目的として「登録医制度」を開始いたしました。

当院と地域の診療所が相互に連携・協力し情報共有を図ることで、患者さんに対して切れ目のない質の高い医療を提供することができ、地域医療の充実、発展に資することができると思います。

この趣旨にご賛同いただき、医科診療所は36診療所41名の先生方に、また歯科診療所は38診療所43名の先生方にご登録いただくことができました。(10月31日現在)

今後は、地域の先生方のご意見をより丁寧にお伺いして病診連携を強化して参りたいと考えておりますので、何卒よろしく願いいたします。



### 医科診療所

市町村	診療所数	医師数
岡谷市	22	24
下諏訪町	9	9
諏訪市	3	4
茅野市	1	3
塩尻市	1	1
計	36	41

### 歯科診療所

市町村	診療所数	医師数
岡谷市	27	31
下諏訪町	11	12
計	38	43

地域別登録状況



## 長野県総合防災訓練が実施されました



令和7年10月19日（日）、岡谷市において、実に24年ぶりとなる「長野県総合防災訓練」が実施されました。訓練は、湖畔公園をメイン会場として約110機関が参加し、ヘリコプターを用いた救出訓練やドローンによる状況調査、水難救助など約40種目の訓練が実施され、その一環として当院を会場とした災害医療訓練が行われました。岡谷市民病院では、医師をはじめ、約180名の職員が参加し、①CSCAの確立 ②マニュアルに沿った初動対応 ③情報収集及び整理 ④支援DMATとの協働 ⑤適切なエリア運営 ⑥問題点の抽出 といった訓練目標を掲げ、参加した職員一人ひとりが、緊張感を持って訓練を行うことができました。（庶務課 河西）



DMAT、DPATによる活動拠点本部訓練や病院支援訓練



病院正面玄関にて傷病者のトリアージ



職員により新設エリアを立ち上げ、診察、治療や処置（写真は黄色エリア）

## 地域医療連携室は「災害対策本部 施設・外部調整部門」で活動

災害時、地域医療連携室は「災害対策本部 施設・外部調整部門」で活動します。今回の内容は「患者受け入れ及び転院等の調整」のため、実際に他施設に配置された患者をDMATからの受け入れ依頼に対して、受け入れ可能という事での調整をしました。普段の業務と違い、受付からの情報のみで対応する難しさを実感し、実際の災害時には調整先との正確な情報共有を心がけたいと思いました。（地域医療連携室 小口）



施設・外部調整

## 在宅ケアセンターの取り組み

在宅ケアセンターには訪問看護ステーションと居宅介護支援事業所があり、岡谷市民病院業務継続計画に準じて災害時などの緊急事態に備えたBCP（事業継続計画）を作成しています。

災害時の役割分担として、【情報チーム】【利用者情報確認チーム】【物資調達チーム】があります。情報チームは行政や職能団体と連絡を取り、正しい情報の収集と責任者への報告、利用者情報確認チームは利用者の情報を整理し、安否確認等の訪問業務に備え、物資調達チームは備蓄品や衛生資材等の不足、破損物の修復復旧対応をします。

利用者さんの安否確認を行うと共に、主治医との連絡や救護所、行政、職能団体等との連絡もスムーズに行えるよう、日頃より連携を図っていきたくと考えております。（在宅ケアセンター 小口）



地域医療連携室

☎0266-23-8003（直通）

FAX:0266-23-8011（直通）

予約センター

紹介患者予約

おーよやく  
☎0266-23-0489

FAX:0266-23-8011

受付時間：平日 8:30～17:00